

十勝から死亡労働災害をなくしましょう

令和6年11月、北海道内でチェーンソー作業に係る2件の死亡労働災害が発生し、十勝管内でも12月に1件発生しました。



～災害概要（十勝管内）～

被災者は、ゴルフ場の敷地内の立木をチェーンソーを用いて伐木していたが、伐倒中の木が裂け上がり、被災者に激突した。伐根には**受け口**と**切り残し（つる）**が作られていなかった。

～安全対策のポイント～

① 受け口を作らせましょう。

適切な深さの**受け口**や**追い口**、**切り残し（つる）**を作らせるよう教育しましょう。

※**胸高直径**が**20 cm**以上の場合は義務

② 特別教育を受講させましょう。

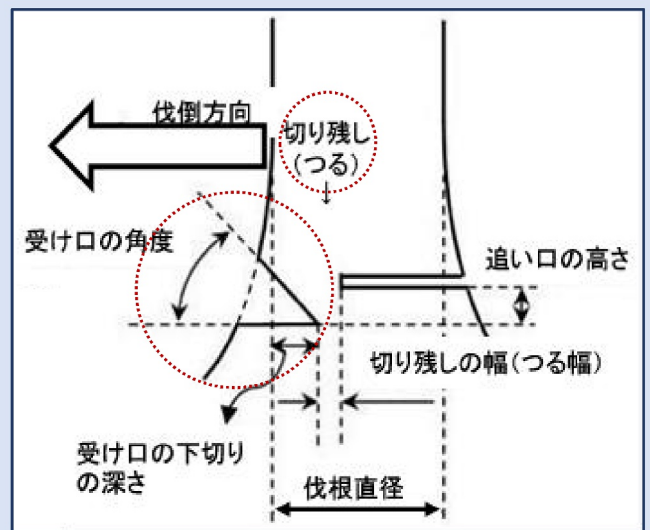
チェーンソーを用いて行う立木の伐木、かかり木の処理又は造材の業務を行う場合は、**特別教育**を受講させましょう。

③ 作業計画を作成しましょう。

作業場所の範囲や**地形等**が記載されている**作業計画書**を作成し、それを基に作業を行わせましょう。

④ 専門の業者に依頼することも検討しましょう。

チェーンソー業務を安全に行うためには、**法令**や**ガイドライン**の徹底、**豊富な業務経験**も必要です。自社で実施することが難しい場合は、**専門の業者**に依頼することも検討しましょう。



内容	科目	時間数
学科教育	伐木等作業に関する知識	4 h
	チェーンソーに関する知識	2 h
	振動障害及びその予防に関する知識	2 h
	関係法令	1 h
実技教育	伐木等の方法	5 h
	チェーンソーの操作	2 h
	チェーンソーの点検及び整備	2 h

Check 講習会の情報やリーフレットの案内を裏面に掲載しています ⇒ ⇒ ⇒



厚生労働省・北海道労働局・帯広労働基準監督署
〒080-0016 帯広市西6条南7丁目3 帯広地方合同庁舎
TEL (0155) 97-1244 (安全衛生課)



～災害概要（北海道内）～

- 皆伐作業現場において、土場から移動中の労働者に、**放置**されていた**かかり木**が倒れてきて激突したものの。
- 受け口と追い口が作られた状態のまま**放置**されていた立木が倒れ、造材作業の補助を行っていた労働者に激突したものの。

～安全対策のポイント～

① かかり木の処理についてガイドラインを確認しましょう。

かかり木は**迅速**に処理しましょう。かかり木を迅速に処理できない場合は、蛍光テープで囲う等により**立入禁止区域**を設け、**労働者と共有**しましょう。

② 立入禁止区域を設けましょう。

受け口と追い口が作られた状態の立木はいつ倒れるかわかりません。迅速に伐倒できない場合は、蛍光テープで囲う等により**立入禁止区域**を設け、**労働者と共有**しましょう。

～帯広開催の講習案内～

講習名称：チェーンソーによる伐木等の業務に係る特別教育

開催日時：令和7年3月4日～6日（3日間）

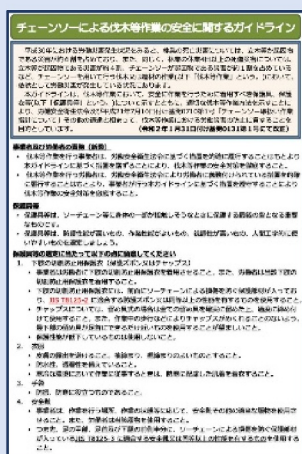
講習名称：伐木等業務従事者安全衛生教育（再教育）

開催日時：令和7年3月14日



林災防HP
講習案内PDF

～関係リーフレット～



ガイドライン



STOP! 林業災害



帯広署HP
林業関係

参考資料を
ダウンロード!



労務管理、安全衛生情報を随時掲載!

帯広労働基準監督署からのお知らせ

検索

